

第1号様式（第7条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長		平成 27年 7月 31日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目5番地1 イオンタワー7階		報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） イオンモール株式会社 代表取締役社長 吉田 昭夫
京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。		
環境マネジメントシステムの名称	ISO14001	
適用範囲	イオンモール株式会社（京都五条、KYOTO、京都桂川含む）	
導入年月日	平成13年 4月 18日（登録済み）	
認証番号	EC01J0013	
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化防止のため、CO2削減する ・地球資源を保全をし、循環型社会の構築をめざすため、ゼロエミッションモールを実現する ・お客さまをはじめとするパートナーさまの生活環境の向上と、地域社会の発展と環境保全に貢献する ・環境法規制や当社が受け入れを決めた要求事項を順守する ・EMSを構築し、事業部門ごとに目的・目標を制定し汚染を予防する体制を築き、継続的な改善を推進する ・従業員全員で環境意識を高め、お客さま・パートナーさまへの啓蒙活動を継続する ・イオンモール環境方針を従業員が周知し、イオンモール環境情報を公開する 	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<ul style="list-style-type: none"> ・2014年度紙購入量からの削減 ・2014年度電気使用量・CO2排出量からの3%削減（同規模） ・2014年度バス乗車人数からの拡大 ・2014年度カーコピー・印刷枚数からの削減 ・2014年度可燃廃棄物量からの削減 	
目標を達成するための取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・コピーやプリントの枚数台帳管理やデータ管理 ・ファインプリント（プリント枚数管理ソフト）利用の徹底（削減率管理） ・公共交通機関利用促進のための企画立案・実行 ・廃棄物分別指導教育の徹底 	
目標を達成するための取組の進捗状況	<ul style="list-style-type: none"> ・紙購入量 95.1%で達成（91.9%達成） ・電気使用量 100.9%で観察（97.3%達成） ・CO2排出量 100.6%で観察（96.6%達成） ・バス乗車人数拡大 84.6%で未達成（90.6%未達成） ・カーコピー・プリント数 103.2%で観察（107.5%未達成） ・可燃廃棄物 78.1%で達成（95.3%達成） <p>※（ ）数値は京都府内事業所の進捗状況</p>	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・紙使用・コピー・プリント使用の台帳管理の徹底 ・BAMDS（建物エネルギー管理システム）の導入（稼働は2015年8月）の上 今まで以上にエネルギーの効率化を図る ・公共交通機関利用促進のため、土日は駅からのシャトルバス運行 ・廃棄物保管庫へ計量システムを導入し、計量分別の徹底教育 上記を運用し、6月までで達成できていない部分も達成出来る見込み 	
事業活動に係る法令の遵守の状況	法規制遵法中	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	イオンモール株式会社全体としては、社内においてCSR会議を毎月行い評価や見直しなどを行っている。 各モールとしては毎月の数値管理を行い、イオンモール環境マネジメントマニュアルに沿って、不適合が発生した場合には是正を行っていくPDCAサイクルで常に評価と見直しを計っている。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。